

異質な価値観が、違和感なく同居する

現代女性

の生活観とセクシー観

今、時代は、3/4！

激動の80年代が幕を閉じ、いよいよ20世紀最後の10年となる、90年代が始まりました。

200年前、18世紀末に起きたフランス革命を期に、女性ファッションがドラマチックな急展開をみせたように、今、20世紀末の大きなうねりが、女性の生き方もファッションも、すべてを飲み込んで、“サムシング・ニュー”を模索しているかのようです。

「黒か白か」「清潔か不潔か」「沈黙か雄弁か」……。そんな二者択一的な考え方嫌。「きちんと装うけれど、ちょっとラフなのも好き」「健康的で知的でありたい、そしてちょっとセクシーなのもいい」……。

現代という時代は“相反する価値観が、共に認め合いながら共存する時代”といえるようです。

昨年末、ワコールが実施したアンケート調査「現代女性の生活観とセクシー観」にも、そんな“時代”が色濃く映し出されました。

ワコールは、そんな彼女たちの意識のありようを「3/4現象」と名付けます。

それは、「4/4」という完結型では表現しきれない微妙なデュプリケーションとフレキシビリティ——これが、現代という豊饒な時代を生きる女性たちの、新しい「時代観」なのです。

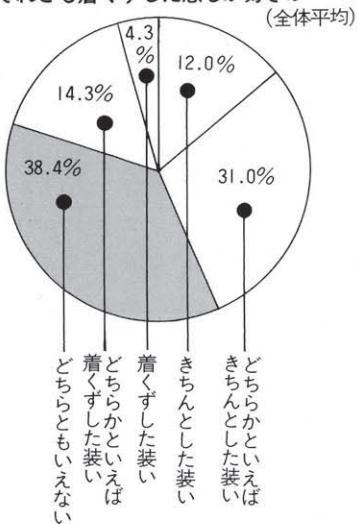
では、「現代」という時代を切りとった、そのアンケート調査を紹介しましょう。

いつもは「きちんと装う」のが好き、でも時には、ちょっと自由に「着くずす」のも好き

従来のおしゃれ感からいえば、「着くずす」という言葉は「だらしない」とか「不潔な」といった表現と結びついて、どちらかといえばマイナスイメージに受け取られていました。たぶん、彼女たちの頭の中にある「おしゃれ」のイメージが、「きちんとした装い」に直結しているからでしょう。

けれど、今回の調査では全体の2割弱、25歳前後の女性では2割以上の女性が、「着くずした」あるいは「どちらかといえば着くずした装いが好き」と答えて、「着

■きちんとした装いをするのが好きか、それとも着くずした感じが好きか



■着くずした装いをするのはどんな時か(複数回答)

	デート	ショッピング	友人と会う	勤務先(学校)へ出かける	両親と出かける	バーティー	レジャー	家で	いつでも	着くずすことはない
【年齢】 14～16歳	8.0	27.0	36.0	2.0	8.0	3.0	45.0	61.0	5.0	25.0
24～26歳	19.0	37.0	29.0	14.0	5.0	4.0	61.0	61.0	1.0	19.0
34～36歳	1.0	32.0	12.0	1.0	1.0	1.0	56.0	74.0	2.0	20.0

(%)

くずす」ことをむしろプラスイメージでとらえているようです。まだ少数派ではあるけれど、「着くずし」派は、多数派である「きちんと」派のおしゃれ感に、新しい価値を附加しようとして始めているのです。

おしゃれな装いとは、「きちんと」した着こなしのこと。でも、時には個性を主張してちょっと「ラフに」着こなすのだって、おしゃれじゃない? こんな現代女性の声が聞こえてきそう……。

また、着くずすのはどんな時かという質問に対しては、「家で」「レジャー」「ショッピング」「友人と会う」などの他に、25歳前後の女性は「デート」「勤務先へ行く」などをも挙げて、彼女たちの多様で自由なおしゃれ感を主張しています。

いつでもノーブルでニートな着こなしだけを、と決めつけるのではなく、“1/4の”フレキシビリティが好き……。

例えば、「学問だけで身なりがまわづの学者」よりも「ファッショナブルで自由な学者」が、“トレンディ”だと評されるように、女性の着こなしも、まさに「3/4現象」を呈し、今まで対極にあった価値観が、少しづつ混ざりあいながら、違和感なく同居し始めているようです。



おしゃれ感と 着こなし

NEAT but also a little ROUGH

モラルにはこだわりながらも実際には、ちょっと奔放に行動する現代女性

現代女性全般を見れば、“良妻賢母”に憧れる男性が、ほっと胸をなでおろしたくなるような数値が並びました。

ところが、です。ちなみに25歳前後の女性に注目してみると、いわゆる「お嬢さまブーム」もどこ吹く風。10人のうち7人以上が「男性と二人でお酒を飲む」ことに「抵抗がなく」、6人は「午前様」しても平気。5人は気軽に「外泊」し、「男友だちと旅行」もします。おまけになん

と、3人に1人は「ナンパされる」ことにも「ナンパすること」にも「抵抗がない」と答えているのです。

“35歳前後のお母さん”が目を光らせている“15歳前後の少女”には、圧倒的に「抵抗がある」事柄でも、経済力と自由時間を謳歌する“25歳前後のOLお嬢さま”にとっては、束縛の対象にはなりません。

従来のモラルがどんなものかはちゃんと知っている、でも、ちょっと奔放で

ペラルな生き方も魅力的……。彼女たちの本音は、そんなところでしょうか。

結婚観、離婚観について付記すれば、15歳前後の少女たちの1/4が「離婚に抵抗がない」と答え、約4割が「同棲にも抵抗がない」といっているあたり、きたるべき21世紀の女性像を暗示しているのでは、といったら、うがち過ぎでしょうか。

■次のことをしたり、行ったりすることに抵抗を感じるか

		午前様		男性と二人でお酒を飲む		ディスコに行く		ロックコンサートへ行く		ナンパする		ナンパされる		男友だちと旅行		外泊する		同棲		離婚		仕事一筋			
		抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない	抵抗がある	抵抗はない
年齢	14～16歳	88.0	12.0	88.0	12.0	58.0	42.0	34.0	66.0	80.0	20.0	82.0	18.0	77.0	23.0	70.0	30.0	64.0	36.0	77.0	23.0	61.0	39.0		
	24～26歳	38.0	62.0	26.0	74.0	22.0	78.0	21.0	79.0	67.0	33.0	65.0	35.0	58.0	42.0	52.0	48.0	49.0	51.0	65.0	35.0	57.0	43.0		
	34～36歳	72.0	28.0	64.0	36.0	61.0	39.0	43.0	57.0	80.0	20.0	79.0	21.0	79.0	21.0	77.0	23.0	62.0	38.0	67.0	33.0	48.0	52.0		
おしゃれ関心度	高い	48.9	51.1	43.2	56.8	33.0	67.0	23.9	76.1	59.1	40.9	64.8	35.2	51.1	48.9	46.6	53.4	51.1	48.9	58.0	42.0	47.7	52.3		
	ふつう	71.2	28.8	63.8	36.2	50.3	49.7	35.6	64.4	81.4	18.6	78.5	21.5	78.0	22.0	72.9	27.1	59.3	40.7	74.6	25.4	55.9	44.1		
	低い	82.9	17.1	77.1	22.9	65.7	34.3	40.0	60.0	88.6	11.4	85.7	14.3	88.6	11.4	82.9	17.1	71.4	28.6	74.3	25.7	71.4	28.6		

(%)



古い価値観と CONSERVATIVE but also PROGRESSIVE モラル

大切な人には「すべてを知って欲しい」でも「いくらか知らない部分も」

大切な人(男性)に、自分の「すべてを知って欲しい」という人は3人に1人。ほぼ3人に2人は「いくらか知らない部分があった方がよい」と思っているようです。

「秘すれば花なり」という日本の美意識は、西欧型の個人主義と結びついて、たとえ愛する人でも人格は別、やはり「いくらか知らない部分があった方が」お互いに魅力的、との判断になっているようです。

ただし、これは全般的に見た場合。もう少し細かく数字を拾っていくと、ちょっと違った見方も出来ることに気付きます。例えば、15歳前後の女の子の約半数は、「大切な人にはすべてを知って欲しい」と願っているし、実は未婚の人、恋人やボーイフレンドがいる女性たちも、半数に近い人が「すべてを知って欲しい」と願望しています。

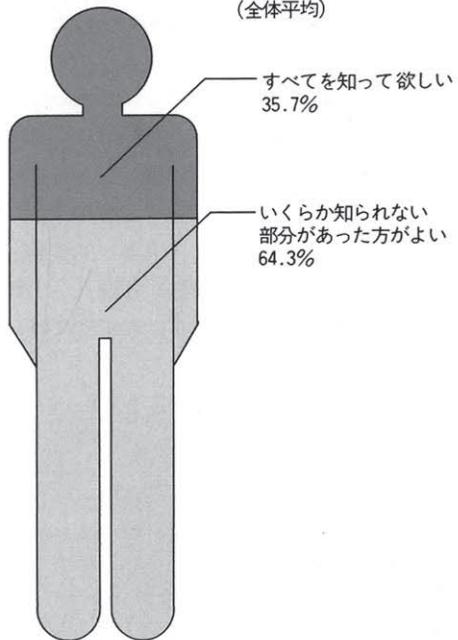
ところが、こうした“夢みる乙女たち”はこの世で一番大切な人と巡り合い、結婚という人生最大の儀式を経て、女として成熟するに従って、たとえ「大切な人にでもいくらか知らない部分があった方がいい」と思うようになります。また、

もう少し違う見方をすれば、「職業を持ち」「おしゃれに関心が強く」「ボディラインに自信がある」ちょっと素敵な女性になるほど、「すべてを知って欲しい」と思う率が高くなっているのも面白く、いわゆる活発な女性は、どちらかというと西欧型のフランクな男女関係を望んでいるように見受けられます。

時代とともにオープンハーテッドになっていく日本女性。でも、「秘すれば花」の美意識もたいせつに心にしまって……。現代は、そんな微妙な女心を映す時代、といっていいのかもしれません。



■大切な人に自分のすべてを知って欲しいか
(全体平均)



■大切な人に自分のすべてを知って欲しいか

	すべてを知って欲しい	いくらか知らない部分があつた方がよい
【年齢】	14～16歳 49.0	51.0
	24～26歳 31.0	69.0
	34～36歳 27.0	73.0
【未既婚】	未婚 43.8	56.2
	既婚 20.8	79.2
【職業】	O L 38.6	61.4
	パート等 26.1	73.9
	専業主婦 13.2	86.8
【おしゃれ関心度】	高い 44.3	55.7
	ふつう 32.8	67.2
	低い 28.6	71.4
【ボディライン】	自信がある 41.4	58.6
	自信がない 29.7	70.3
【恋人・BF】	いる 42.7	57.3
	いない 28.0	72.0

(%)

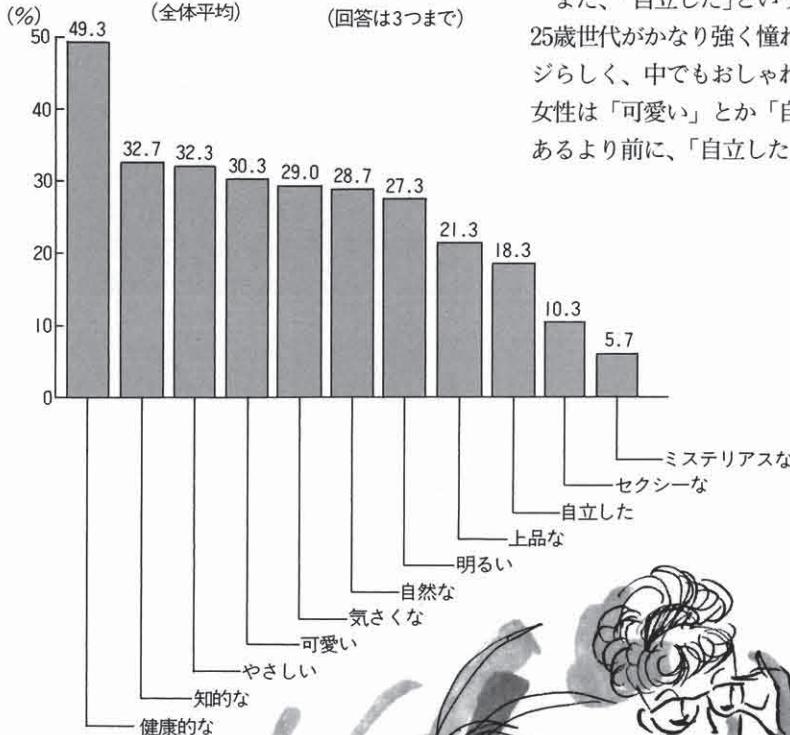
神秘性と
MYSTERIOUS but also OPENHEARTED
自己開放願望

健康的ではつらつと、かつ知的に自分を磨きたい

「どんな雰囲気の女性でありますか」という質問に対しては、以前ならほとんどといつていいほど「明るい女性」という答えがトップにきたものでした。

今回の調査では「健康的な」が、どの世代でもトップ。第2位には「知的な」、第3位には「やさしい」が挙げられました。「健康的な」というのは、もちろん心身の両面にいえることですが、どちらかというと身体、外見に通じる言葉。「知的」といえば、まさに内面を表すイメージ。3番目の「やさしい」は、心、マインドを表現しているといえましょう。

■どんなタイプ・雰囲気の女性でありますか
(全体平均) (回答は3つまで)



身体は健康的で、内面は知的。おまけに誰に対しても心やさしい……。これが全部プラスオンされて、現代的な魅力ある女性像が出来上がると、考えていいと思います。

この3要素以外では「自然な」や「自立した」「セクシーな」などが、いかにも現代的な表現として注目できます。

世代別に見ると、面白いことに「知的な」という願望は、年齢が上になるほど強くなり「健康的な」と対照的。経験を重ね、知恵と知識を磨いて、人間的に成長したい。やさしさも忘れずに……。これが、彼女たちの理想的な年の重ね方。

また、「自立した」というイメージは、25歳世代がかなり強く憧れているイメージらしく、中でもおしゃれ関心度の高い女性は「可愛い」とか「自然な」女性であるよりも前に、「自立した」女性になりた

いと思っているようです。この「自立」のイメージをもう少し追求してみると、面白いことが分かります。ちなみに「恋人がいる女性」と「いない女性」を比較してみて下さい。恋人のいない女性は、「自立した」「セクシーな」イメージに対して、かなり抵抗感があるようです。これは、もしかしたら、恋人となるべき男性たちが、相手の女性に「弱々しく、清純そう」なイメージを求めていることの裏返しなかもしません……。この傾向が「専業主婦」のそれと酷似しているというのも、なかなか面白い現象といえます。

「健康的で可愛い中にも知性と自立性を秘めて、ちょっとセクシーに」

時代のトレンドは、こうした「微妙なニュアンスを身につけた女性」を求める方向に進んでいるようですね。

■どんなタイプ・雰囲気の女性でありますか (回答は3つまで)

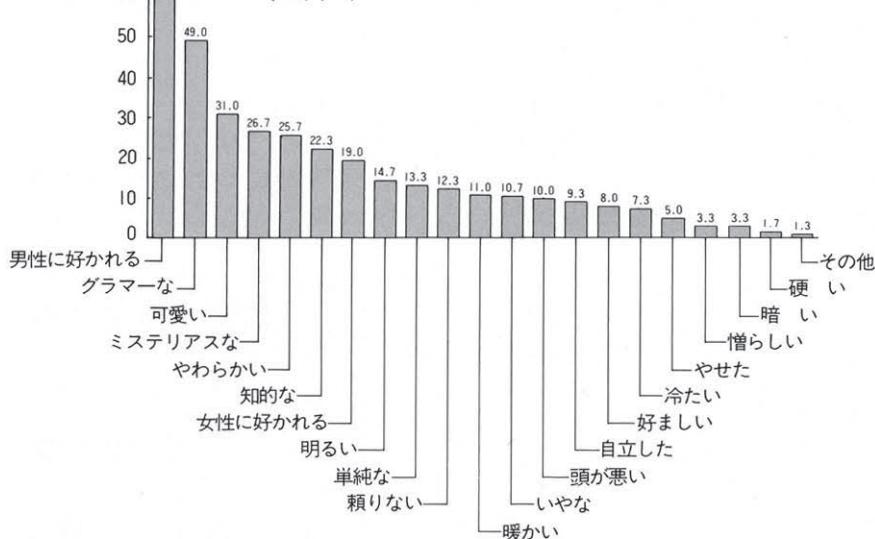
	健康的な	知的な	可愛い	自立した	やさしい	セクシーな	ミステリアスな	明るい
【年齢】 14～16歳	56.0	29.0	40.0	19.0	30.0	11.0	7.0	27.0
24～26歳	43.0	32.0	35.0	23.0	26.0	13.0	7.0	28.0
34～36歳	49.0	37.0	16.0	13.0	41.0	7.0	3.0	27.0
【職業】 O L	41.6	37.6	25.7	22.8	25.7	15.8	5.0	18.8
パート等	65.2	39.1	21.7	17.4	41.3	4.3	4.3	32.6
専業主婦	37.7	24.5	28.3	9.4	41.5	3.8	5.7	39.6
【おしゃれ関心度】 高い	40.9	31.8	21.6	23.9	25.0	18.2	9.1	22.7
ふつう	53.7	33.9	35.6	17.5	35.0	7.9	4.0	27.7
低い	48.6	28.6	25.7	8.6	37.1	2.9	5.7	37.1
【恋人・BF】 いる	45.2	33.1	29.3	22.3	25.5	16.6	6.4	22.9
いない	53.8	32.2	31.5	14.0	39.9	3.5	4.9	32.2

(%)

女性から見た
HEALTHY but also INTELLIGENT
「理想の女性像」

「セクシー」も、 ちょっと 変わってきたね……

(%) ■「セクシー」というと、どのようなイメージを受けるか(複数回答)
(全体平均)



■自分がセクシーといわれるのはうれしいか

	とてもうれしい	いくらかうれしい	やや不愉快	とても不愉快
全體平均	11.3	65.0	20.7	3.0
【年齢】14~16歳	6.0	68.0	20.0	6.0
24~26歳	17.0	61.0	22.0	—
34~36歳	11.0	66.0	20.0	3.0

■「セクシー」というと、どのようなイメージを受けるか(複数回答)

	知的な	可愛い	グラマーな	明るい	自立した	頭が悪い	頼りない	ミステリアスな	男性に好かれる	女性に好かれる
【年齢】14~16歳	21.0	29.0	55.0	17.0	5.0	13.0	7.0	27.0	56.0	17.0
24~26歳	22.0	27.0	51.0	13.0	12.0	6.0	18.0	31.0	54.0	24.0
34~36歳	24.0	37.0	41.0	14.0	11.0	11.0	12.0	22.0	66.0	16.0
【未既婚】未婚	22.7	31.4	47.9	17.0	8.2	9.8	13.4	26.3	51.5	21.6
既婚	21.7	30.2	50.9	10.4	11.3	10.4	10.4	27.4	71.7	14.2
【職業】OL	27.7	30.7	38.6	16.8	12.9	5.9	14.9	28.7	46.5	24.8
パート等	15.2	37.0	43.5	15.2	4.3	15.2	30.4	10.9	69.6	15.2
専業主婦	20.8	30.2	62.3	5.7	15.1	7.5	1.9	35.8	77.4	15.1
【おしゃれ関心度】高い	30.7	26.1	45.5	9.1	8.0	9.1	11.4	28.4	45.5	19.3
ふつう	21.5	32.2	49.7	17.5	10.2	9.6	14.7	24.3	63.3	19.2
低い	5.7	37.1	54.3	14.3	8.6	14.3	2.9	34.3	68.6	17.1

■「セクシー」とは「知的」のこと?

例えば、ひと昔前に、「世界一セクシーな女優はだれ?」と聞けば、まず1番にあがるのは「マリリン・モンロー」と相場がきまっていました。そして、「彼女を知的だと思いますか?」と質問すれば、ほぼ全員が「ノー」と答えたでしょう。

ところが、今回の調査では、なんと「セクシー」というと「知的な」イメージを受けると答えた女性がずいぶんいました。もちろん第1位は「男性に好かれる」、2位は「グラマーな」と、異性を意識した、どちらかといえば性の対象としての評価

だと思っている人も大勢います。

けれど「セクシー」とは「可愛い」ことという“プラス指向”的受け止め方をしている女性もたくさんいるようです。

また、なんと「セクシー」と「知的」を結びつけてイメージする人の方が、「セクシー」と「頭が悪い」を連想する人より、2倍以上もいるのです。同時に、25歳前後・未婚・OLの数値を拾ってみると、「セクシー」ということが「女性に好かれる」イメージだという答えが、20%以上もあることに気付きます。

極端に潔癖好きで、「いやらしい」ことを舞台に出すことを嫌ってきた日本人。たとえば10年前に男性が「セクシーだね」などと声をかけようものなら……。けれど、そんなエピソードも今は昔。「セクシー」が、「知的」で「女性に好かれる」イメージになり、「自分がセクシーだといわれる」のはうれしい」という女性が、なんと7割を超す時代になったとは、現代女性のセクシー観も、ずいぶんと斬新に変化してきたといえるのではないでしょうか。

■スーパーカーよりクラシックカー 億ションより数寄屋造りの方がセクシー

「AとB、どちらがセクシーか」という二者択一方式の質問で、興味深いのは、25歳前後の女性たちの意見でしょう。

水着なら「ハイレグ」、ジーンズより「ボディコン」、ドレスなら「チャイナドレス」が、よりセクシーだと感じているのは、他の世代と大差ないようですが、15歳前後、35歳前後では「クラシックカーよりスーパーカー」と答えている女性が多いのに対して、25歳前後の答えは全く逆。彼女たちにとっては、「スーパーカーよりクラシックカーの方が断然セクシー」で、「洋食器より和食器」「億ションより数寄

屋造り」の方がセクシーと感じる人が、他の世代よりぐっと多くなっています。

15歳、35歳世代より圧倒的に自由で、時代のトレンドに敏感な「25歳世代」が、モダンよりはクラシック、洋風よりは和風をセクシーと感じているというのは、注目に値する現象といえましょう。

「舶来モノも好き、だけど日本の伝統モノもなかなか素敵だよ」あるいは「未来指向もいい、けれどクラシカルもカッコいいね」というのが、現代女性の素直な気持ちなのかもしれません。

また、モノ以外のイメージとして、「言

いたいことを言う」のがセクシーだと思っている人が、35歳、25歳、15歳と若くなるほど増えているのも見落とせない変化ではないでしょうか。“ゴルバチョフ人気”も同様に、若い世代になればなるほど上昇。あの“髪が薄く、小太り”的ゴルビーが、アメリカ合衆国大統領のブッシュより「セクシー」だと、15歳のいちご世代は感じているのでしょうか。

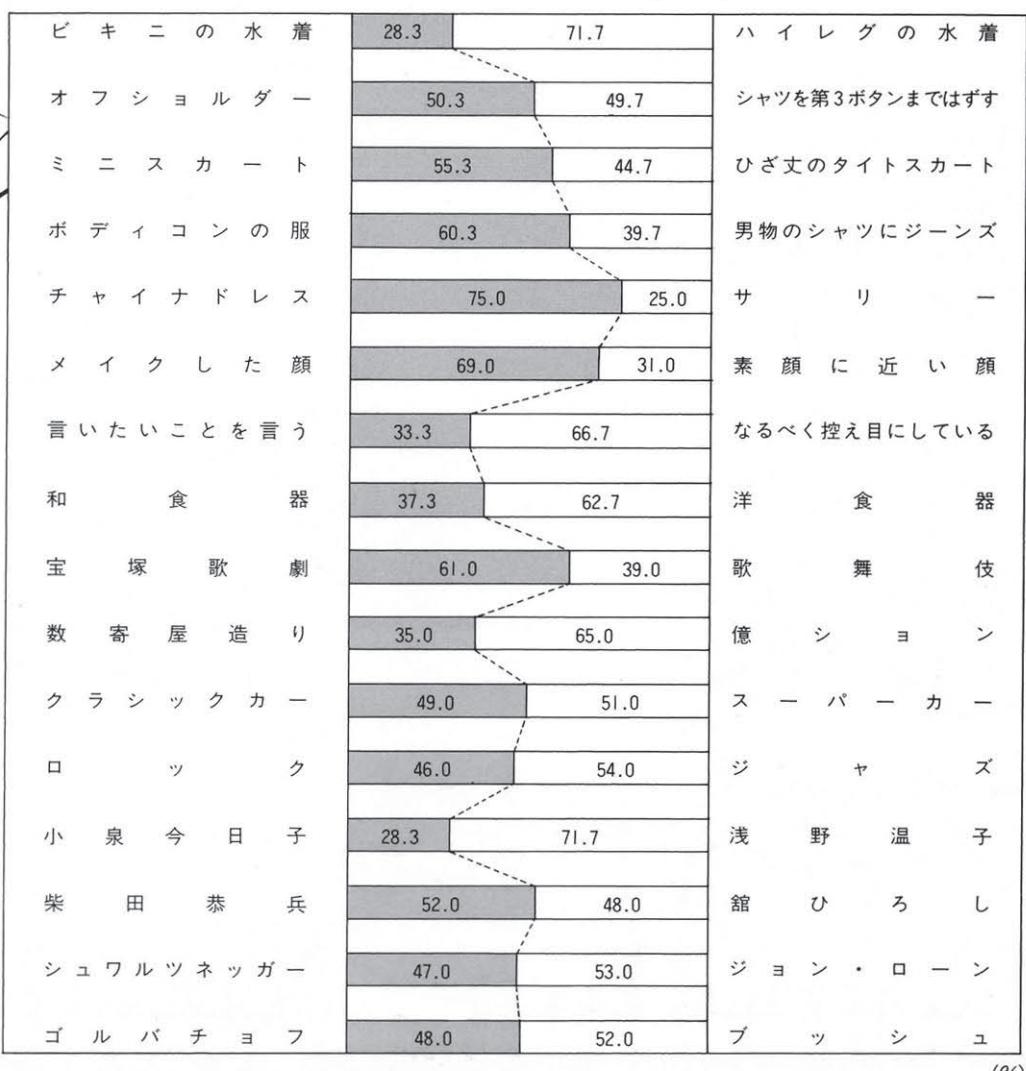
10年後、21世紀に25歳になる彼女たち。その頃には「セクシー」の意味も、現在の私たちの予測を越えて、激変しているかもしれませんね。

■次の組合せのそれぞれについて「セクシー」だと思うのはどちらか

	言いたいことを 言いつた う	にして いる べく控え目	和 食 器	洋 食 器	ビ キ ニ の 水 着	ハイ レ グ の 水 着	数 寄 屋 造 り	億 シ ョ ン	クラ シ ック カ ー	ス ーパ ー カ ー	チャ イ ナ ド レ ス	サ リ ー	ボ デ イ コ ン の 服	ジ ーン ズ の シャ ツ	男 物 の シャ ツ	ゴ ル バ チ ョ フ	ブ ッ シ ュ
【年齢】 14～16歳	40.0	60.0	42.0	58.0	35.0	65.0	30.0	70.0	43.0	57.0	71.0	29.0	60.0	40.0	57.0	43.0	
24～26歳	31.0	69.0	46.0	54.0	26.0	74.0	42.0	58.0	60.0	40.0	76.0	24.0	63.0	37.0	44.0	56.0	
34～36歳	29.0	71.0	24.0	76.0	24.0	76.0	33.0	67.0	44.0	56.0	78.0	22.0	58.0	42.0	43.0	57.0	

(%)

■次の組合せのそれぞれについて「セクシー」だと思うのはどちらか(全体平均)



(%)

■知っていましたか? 3/4カップブラが、日本女性の胸の谷間をちょっとセクシーに見せるのを……。

未婚の女性にとって、セクシーな下着といえばまず「ショーツ」。それとほとんど同列に「ブラジャー」が並びます。女性の4割近くが5~6枚のブラジャーを持ち、おしゃれな人は8枚以上、中には20枚以上持っていると答えた人もいました。

ブラジャーは「セクシー」を演出する重要な下着のひとつ。だからこそ、ブラジャーを買う時、「カップの形を意識している」と答えた人が8割近くもいるのでしょうか。ことに、おしゃれに関心の高い人になると、9割以上が「カップの形を意識して」ブラジャーを買っているようです。

ところが……。それにもかかわらず、ブラジャーのカップの形に「3/4カップ」があることを知っていたのは、なんと全体の約半分。おしゃれを自認する人なら、3割以上が「3/4カップブラ」があることを知らなかったといいます。

6割以上の人人が「知っていた」フルカップは、バストをすっぽり包み込み、1/2カップは胸をボリュームアップさせます。

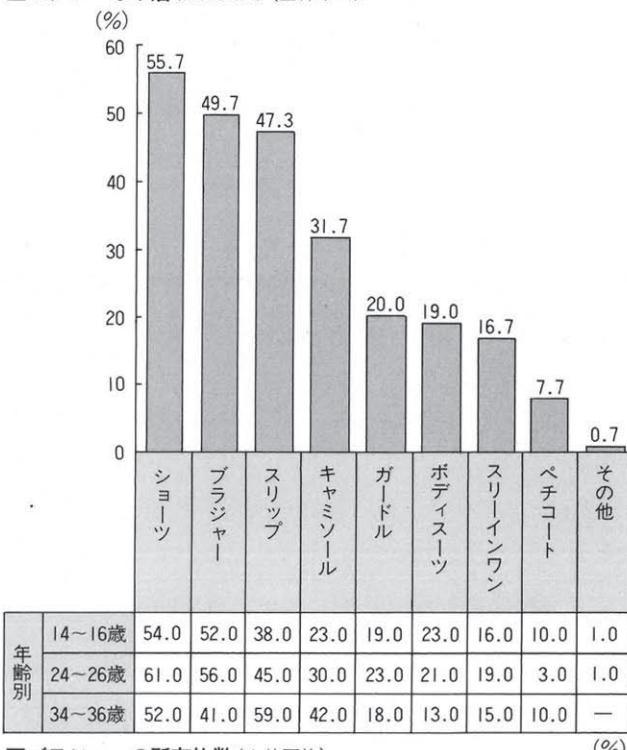
では、一番知られていなかった3/4カップはといえば——。実は3つのカップの中でも特に、バストにほどよい谷間をつくり、日本人の胸をちょっとセクシーに見せる効果を発揮するのが、この3/4カップブラなのです。

「きちんとした装いが好き、だけどちょっと着くずすのも好き」「健康的で知的、そしてちょっとセクシー」を目指す現代女性にとって、この3/4カップはまさに“強

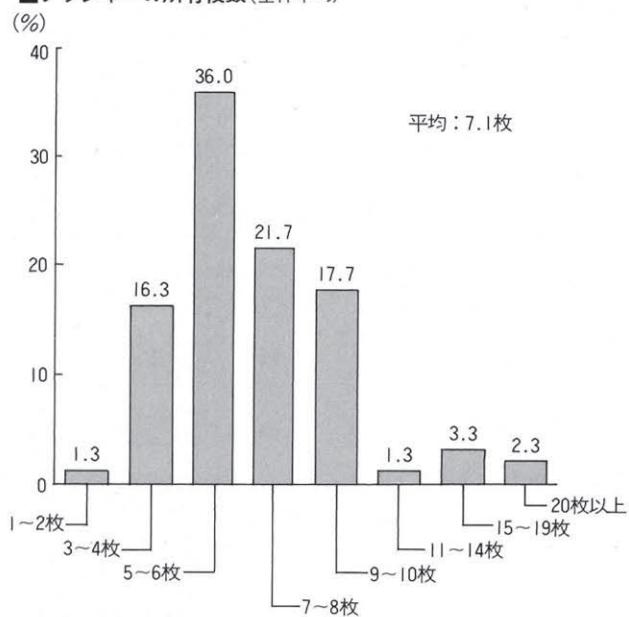
い味方”。健康的できちんとした雰囲気の中に、ちょっと素敵なセクシーさを秘めて、颯爽と春風に舞う……。

3/4カップブラは、現代女性の胸でトレンドを表現するのです。

■セクシーな下着(複数回答) (全体平均)

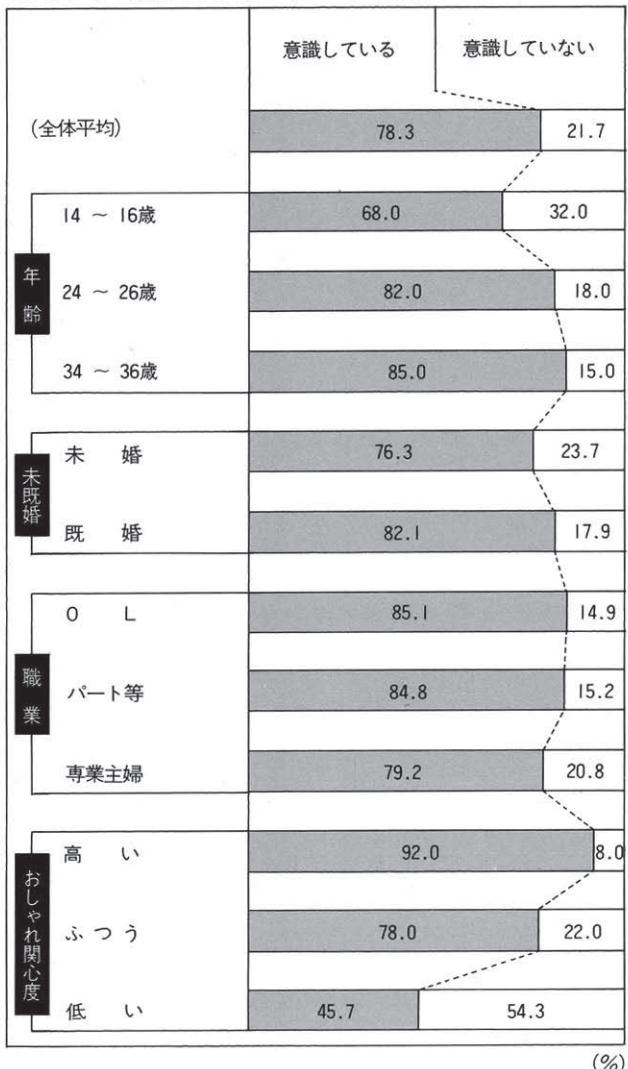


■ブラジャーの所有枚数(全体平均)

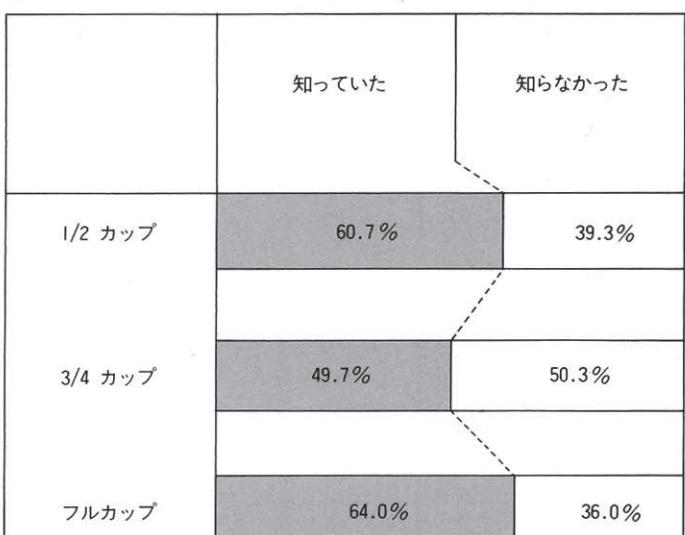


この春、
ブラジャーにも
Something Newの風

■ ブラジャーを購入する時、カップの形を意識するか



■ ブラジャーのカップの認知の有無(全体平均)



■ ブラジャーのカップの認知の有無

	1/2カップ		3/4カップ		フルカップ	
	い 知 た て	か 知 ら な た	い 知 た て	か 知 ら な た	い 知 た て	か 知 ら な た
【年齢】 14～16歳	42.0	58.0	36.0	64.0	59.0	41.0
24～26歳	74.0	26.0	63.0	37.0	68.0	32.0
34～36歳	66.0	34.0	50.0	50.0	65.0	35.0
【おしゃれ関心度】 高い	71.6	28.4	67.0	33.0	80.7	19.3
ふつう	60.5	39.5	47.5	52.5	60.5	39.5
低い	34.3	65.7	17.1	82.9	40.0	60.0

(%)

「現代女性の生活観とセクシー観」の調査アンケート内容

次の組合せについて、どちらの購入の仕方が好きか(セットのコーヒーカップ etc.)

日頃、きちんとした装いをするのが好きか、それとも着くずした感じが好きか
着くずした装いをするのはどんな時か

次のことをしたり、行ったりすることに抵抗を感じるか(午前様 etc.)

次の生活態度や生き方について、抵抗を感じるか(高校中退 etc.)

大切な人に自分のすべてを知って欲しいと思うか

何%くらい残しておきたいと思うか

大切な人のことは全部知りたいと思うか

何%くらい残しておきたいと思うか

学校・会社の友人に対してどの程度心(胸)を開いていいと思うか

どんなタイプ・雰囲気の女性でいたいと思うか

「セクシー」というと、どのようなイメージを受けるか

次の組合せのそれについて、「セクシー」だと思うのはどちらか(ビキニの水着 etc.)

自分がセクシーだといわれるのにはうれしいか

自分のセクシードは点くらいただと思うか

自分についてセクシーだと思うのはどんな点か

セクシーな下着の色というと、どの色を思い浮かべるか

セクシーな下着の種類といえば何を思い浮かべるか

ブラジャーを何枚持っているか

持っているブラジャーのカラーはどれか

ブラジャーのカップに1/2、3/4、フルカップがあることを知っていたか

ブラジャーを購入する時、カップの形を意識しているか

年齢

未既婚

職業の有無

おしゃれ関心度

ボディラインに対する自信

恋人・ボーイフレンドの有無

血液型

1カ月平均の小遣い額



調査企画

● 調査目的

この調査は、現代女性が買い物やファッショなどの日常生活において、どのような生活態度でいるのかを捉えるとともに、「セクシー」についてどのように考えているのかを明らかにすることを目的に実施しました。

● 調査対象

首都圏に居住する14～16歳、24～26歳、34～36歳の女性を対象としました。

● 調査対象の抽出方法

調査地点を無作為に抽出し、地点内に居住する対象年齢の女性を対象とするエリアサンプリング法によりました。

● 調査方法

調査票を用いた自記式留置法によりました。

● 標本構成

有効回収300名(各年齢層100名)